

《予算決算委員会 総括質疑（令和3年3月19日）》

〈要旨〉

- ・パラスポーツ（障害者スポーツ）について

〈会議録〉

◆林政行

無所属の林 政行です。よろしくお願いします。

私は、令和3年度当初予算に関連し、次期総合計画案のアダプテッド・スポーツについて質問します。

障害のある人のスポーツには、パラスポーツをはじめアダプテッド・スポーツやユニバーサルスポーツ、インクルーシブスポーツなど様々な言葉があります。このことから、例えば大阪市では、障害のある人のスポーツをめぐる様々な言葉を総称して障害者スポーツと表現しています。

そこで、奈良市が掲げる障害者スポーツと表現されているものは何かを、市長、お聞かせください。

◎仲川元庸市長

奈良市スポーツ推進計画におきましては、障害者のみならず全ての方々が、自分の運動能力や運動技能に合わせて気軽にスポーツを楽しめる環境を整えることを推進するとしておりまして、障害者スポーツをアダプテッド・スポーツという形で表現させていただいております。

◆林政行

市長、ありがとうございます。

奈良市の表現では、障害者スポーツ、イコールアダプテッド・スポーツと私は聞いていて捉えてしまいます。

奈良市も早急に表現を今の現実に改めるべきと意見し、そのことについて引き続き質問します。

3月16日、日本障がい者スポーツ協会は2030年ビジョンを発表しています。その冒頭に、「今回のビジョンの見直しにおいては、『障がい者スポーツ』という言葉も、地域行政・企業のイベントや、マスコミ等において既に一般的に使用されている『パラスポーツ』に置

き換えて使用することとした。これは、『パラスポーツ』という言葉の一般化の進展に加えて、『一般に行われているスポーツをベースに障がいの種類や程度に応じてルールや用具を工夫しているスポーツ+障がいのある人のために考案されたスポーツ』という障がい者スポーツの特徴や、『障がいのある人もない人も共に実践して楽しめるスポーツとして発展していく可能性を秘めているスポーツ』という障がい者スポーツの将来性等について、『パラスポーツ』という表現を通じてこれまで以上に理解・浸透を図っていくことを目指したものである。」と書かれています。

現実問題として、障害者スポーツを障害者のためのスポーツであると考える人は少なくありません。そこで、奈良市も障害者スポーツからパラスポーツに言葉を統一していくべきと考えますが、奈良市の考えを、市長、お聞かせください。

◎仲川元庸市長

委員お述べのとおり、障害者スポーツという単語には、障害のある方が行うリハビリ的、もしくは福祉的なスポーツのイメージがあるように思います。

また、パラスポーツという単語には、競技性が高いイメージ、また誰もが親しみやすいスポーツというイメージがあるように感じております。

今後、スポーツ庁の文書、また県の障害者スポーツ指導者協議会の意見なども参考にしていきたいというふうに思っております。

◆林政行

市長、ありがとうございます。

私は、パラスポーツに込められている言葉の中身が大切であり、奈良市がそれを理解していただけるのなら、周りの状況を鑑みて判断するのではなく、奈良市が先頭に立ってパラスポーツを使用していくぐらいの意気込みがなければ、市民には到底理解を深めていただけないと思いますので、そのことを意見し、最後に質問します。

日本障がい者スポーツ協会の2030年ビジョンは、パラスポーツを普及、拡大する取組と、競技力の向上を図る取組を好循環させることによるパラスポーツの振興を通じて、多様性を認め合う、活力ある共生社会の実現を目指しています。このように、上位計画で目指したい将来像を明確にされています。

一方、次期総合計画案にはアダプテッド・スポーツの推進が掲げられていますが、その中身も誰でもスポーツを楽しめる環境にとどまり、一般質問で市長がおっしゃった、障害者スポーツを通して心のバリアフリーや共生社会、インクルーシブ社会の実現を目指していくとの一番大切なことも抜け落ちています。

これまでの質問の趣旨から、パラスポーツの推進と明記することにより、そのメッセージ

も伝わります。

そこで、新年度策定予定の第5次総合計画においてはパラスポーツの推進と明記すべきではありますが、奈良市の考えを、市長、お聞かせください。

◎仲川元庸市長

委員御指摘のように、パラスポーツは障害者の方だけがなされるスポーツということではなくて、障害のある方もない方もみんなで楽しむことができるスポーツであるという、その考え方の部分をしっかりと多くの方に知っていただくということは大変重要だと考えております。

そのようなことを念頭に置きまして、今後の総合計画の見直しの中で、より分かりやすく、また表現しやすい方法で見直していきたいというふうに考えております。

◆林政行

市長、ありがとうございます。

これで私の質問を終わります。ありがとうございました。